

資料 7

町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（町田地区）

- 1 町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（町田地区）
- 2 町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表

町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（町田地区）について

本資料は、各通学区域統合検討対象校において、「児童・生徒の通学のしやすさ」の評価項目における優先順位を比較検討し、第6回審議会で審議した「ゆとりある学校施設環境の整備」及び「学校施設の老朽化の状況」の評価項目における優先順位とあわせて、学校候補地を選定するための資料です。

資料の見方は以下のとおりです。

資料の見方

①候補地の順番は、通学区域統合検討対象校ごとに「⑱建物敷地面積」の大きい順番になっています。

②各項目の見方・内容について

項目	小項目	内容	
地区	①	-	
通番	②	-	
学校名（候補地）	③	-	
学校候補地	④	-	
統合後学級数 ※新たな通学区域（アンケート調査案）変更後	⑤	2020	
	⑥	2030	
	⑦	2040	
	⑧	統合可能年度	
	⑨	統合可能年度児童（生徒）数	
児童・生徒の通学のしやすさ 評価項目	⑩	優先順位	
	⑪	学校候補地から直線距離で2km（徒歩で約30分）超の場所に居住する児童（生徒）の割合	
	⑫	学校候補地から直線距離で2km（徒歩で約30分）超の場所に居住する児童（生徒）の人数	
	⑬	2kmを超える児童への配慮	
	⑭	学校候補地から直線距離で1km（徒歩で約15分）以内の場所に居住する児童（生徒）の割合	
	⑮	学校候補地から直線距離で1km（徒歩で約15分）超の場所に居住する児童（生徒）の人数	
	⑯	1（1.5）km～2kmの児童（生徒）への配慮	
ゆとりある学校施設環境の整備 評価項目	⑰	優先順位	
	⑱	建物敷地面積	
	建築制限	⑲	主たる用途地域
		⑳	容積率
	施設の配置の工夫のしやすさ	㉑	土地の形状
		㉒	土地の高低差
		㉓	周辺住宅の日影の影響
⑳	都市計画道路		
老朽化評価項目	2000年以降建築	㉔	-
避難施設の指定	㉕	地震	
	㉖	風水害	

町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（小学校：町田地区）

地区	通番	学校名 (候補地名)	学校候補地	統合後学級数					児童・生徒の通学のしやすさ 評価項目								ゆとりある学校施設環境の整備 評価項目							老朽化 評価 項目	(参考) 避難施設 の指定		
				2020	2030	2040	統合 可能 年度	統合可能 年度児童 数	優先 順位	通学距離・通学時間				優先 順位	建物敷地面 積 面積 (㎡)	建築制限		施設の配置の工夫のしやすさ			2000 年以降 建築						
				⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		学校候補地から 直線距離で2km (徒歩で約30 分) 超の場所に 居住する児童		2kmを超 える児童へ の配慮	学校候補地から 直線距離で1km (徒歩で約15 分) 以内の場所 に居住する児童			1km~ 2kmの児 童への配慮	主たる 用途地域	容積率	土地の 形状	土地の 高低差		周囲 への日影 の影響	都市計 画道路				
				⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		⑯	⑰		⑱														⑲
町田	(1)	本町田東						2位	0.0%	0人		58.6%	580人	配慮可能	1位	13,464	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○			
		本町田	26	22	18	2025	829 (24学級)	3位	0.0%	0人		56.0%	554人	配慮可能	2位	13,238	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○	○		
		町田第三						1位	0.0%	0人		76.4%	756人	配慮可能	3位	13,109	第一種低層住居	80%		有	大			○			
	(2)	高ヶ坂	19	18		2020	646 (19学級)	2位	0.3%	4人	配慮可能	45.5%	575人	配慮可能	1位	16,312	第一種中高層住居	100%		無	大			○	○		
		町田第六			24			1位	0.0%	0人		84.8%	1071人	配慮可能	1位	15,702	第一種中高層住居	100%	整形	無	大			○	○		
		南大谷	15	13		2034	857(24学級)		0.0%	0人		73.1%	923人			14,099	第一種中高層住居	100%				計画有			○		

町田市立学校の新たな通学区域案における学校候補地 比較検討表（中学校：町田地区）

地区	通番	学校名 (候補地名)	学校候補地	統合後学級数					児童・生徒の通学のしやすさ 評価項目								ゆとりある学校施設環境の整備 評価項目							老朽化 評価 項目	(参考) 避難施設 の指定		
				2020	2030	2040	統合 可能 年度	統合可能 年度 生徒数	優先 順位	通学距離・通学時間				優先 順位	建物敷地面 積 面積 (㎡)	建築制限		施設の配置の工夫のしやすさ			2000 年以降 建築						
				⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		学校候補地から 直線距離で2km (徒歩で約30 分) 超の場所に 居住する生徒		2kmを超 える生徒へ の配慮	学校候補地から 直線距離で1km (徒歩で約15 分) 以内の場所 に居住する生徒			1.5km~ 2kmの生 徒への配慮	主たる 用途地域	容積率	土地の 形状	土地の 高低差		周囲 への日影 の影響	都市計 画道路				
				⑪	⑫	⑬	⑭	⑮		⑯	⑰		⑱														⑲
町田	(3)	山崎						1位	25.2%	232人	配慮可能	47.2%	434人	配慮可能	1位	22,042	第一種中高層住居	100%	整形	無	中			○	○		
		木曾山崎公園	24	18	13	2030	616 (18学級)	2位	2.3%	21人	配慮可能	41.1%	378人	配慮可能	1位	20,391	第一種中高層住居	100%	整形	無	小			-	-		
		町田第三						3位	18.4%	169人	配慮可能	23.2%	213人	配慮可能	3位	14,196	第一種低層住居	80%	整形	有	大			○	○		